

障害のある人の 暮らしの場

場所 埼玉県障害者交流センター ホール

2019年2月14日(木) 10:30~

10:00 開場・受付

10:30~ 開会

10:40~

講演

「障害のある人の暮らす権利と
家族のノーマライゼーション」

田中智子氏(佛教大学准教授)

12:00~ 報告 埼玉の暮らしの場の現状

12:30~ 参加者交流

13:00 閉会



手話通訳を希望される方は、2月8日までにご連絡ください。

現在、障害者の家族、特に親として生きる人々の現実を追及しています。現代社会において、障害者の親には時間的にも精神的にも大きな負担が生じます。それは「障害のある子どもの生活は親の責任」ということを前提とした社会の仕組みが作られているからです。また、子どもの障害の有無にかかわらず、育児不安や虐待など家族を取り巻く様々な問題が生じています。これらに共通して言えることは、家族が家族であることの幸せを実感できるためには、家族への自助努力を求めるだけではなく、社会の在り方や専門的な支援が考えられなければならないということです。大学での講義やゼミを通じて、学生さんと一緒に、皆が幸せを実感できるための社会の在り方や専門的な支援について考え続けているところです。ぜひ、一緒に考えてみませんか？

「佛教大学教員紹介・メッセージより」

主催 特定非営利活動法人埼玉県障害者協議会

TEL : 048-825-0707 FAX : 048-825-3070

E-mail : info@saitama-shokyo.org

連絡先〒330-8522 さいたま市浦和区大原3-10-1

埼玉県障害者交流センター内

障埼連(障害者の生活と権利を守る埼玉県民連絡協議会)

TEL&FAX 048(833)7027

/メール : syousairenssc@hop.ocn.ne.jp

